

アンケート調査結果（自動車販売事業者）

① アンケートに回答のあった府域の自動車販売事業者は 13 者^{※1}で、店舗数は全 492^{※2}、うち新車販売を行う店舗数は全 425 であった。

※1) うち、電動車を販売していると回答した事業者は 12 者

※2) うち、充電設備を設置している店舗数は 265 店舗

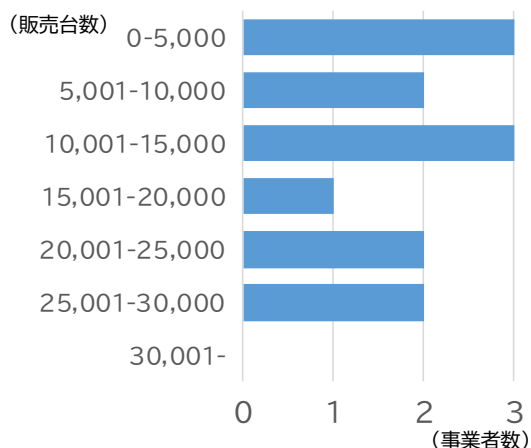
② アンケート回答事業者における年間新車販売台数（2020 年度）は 167,793 台^{※3,4}であり、うち電動車は 45,311 台^{※5}で約 27%であった。

※3) 参考…2019 年の府域全体の新車販売台数は 283,027 台

※4) 前年度の新車販売台数のとりまとめ（公表）は、13 者中 12 者が 4～5月に実施

※5) 電動車の車種別新車販売台数は下表のとおり

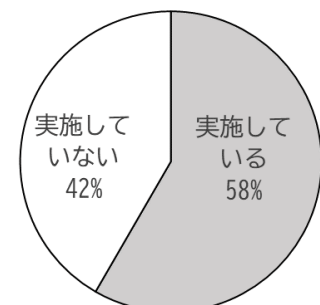
	EV	FCV	PHV	普通車 HV	軽自動車 HV
乗用車	728	58	448	35,009	9,068



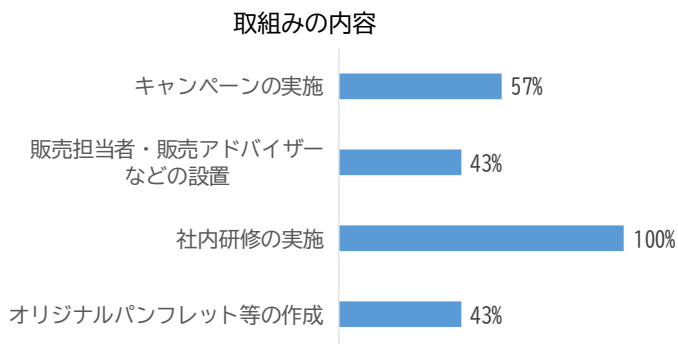
(参考) 年間新車販売台数の事業者分布

アンケート回答では、年間新車販売台数 5,000 台以上の事業者からの報告台数は約 15.7 万台であった。2020 年度の府域全体の販売台数が例年並み(28 万台前後)であった場合、新車販売台数 5,000 台以上の事業者からの報告により、全体の少なくとも 5～6割を補足できると考えられる。

③ 電動車販売促進の取組み状況は以下のとおり。

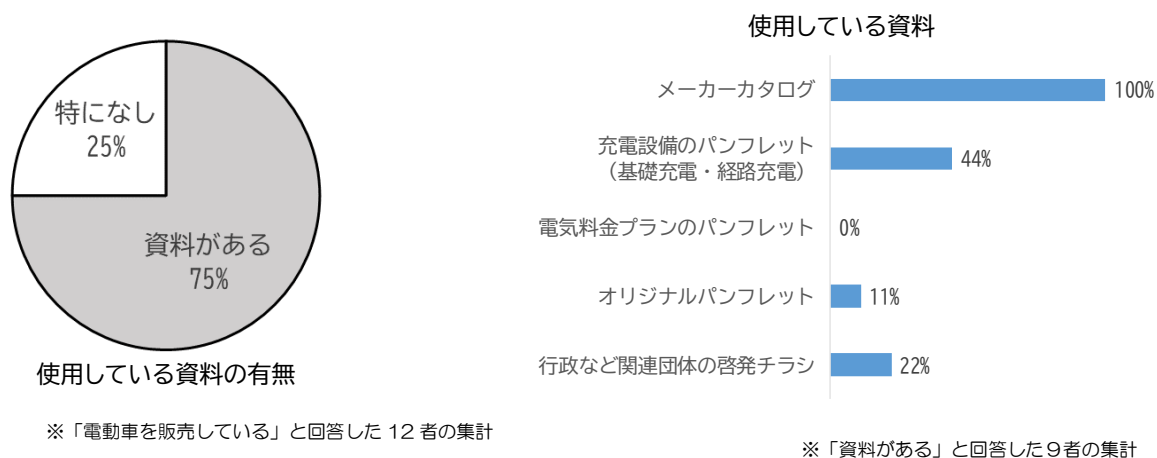


※「電動車を販売している」と回答した 12 者の集計

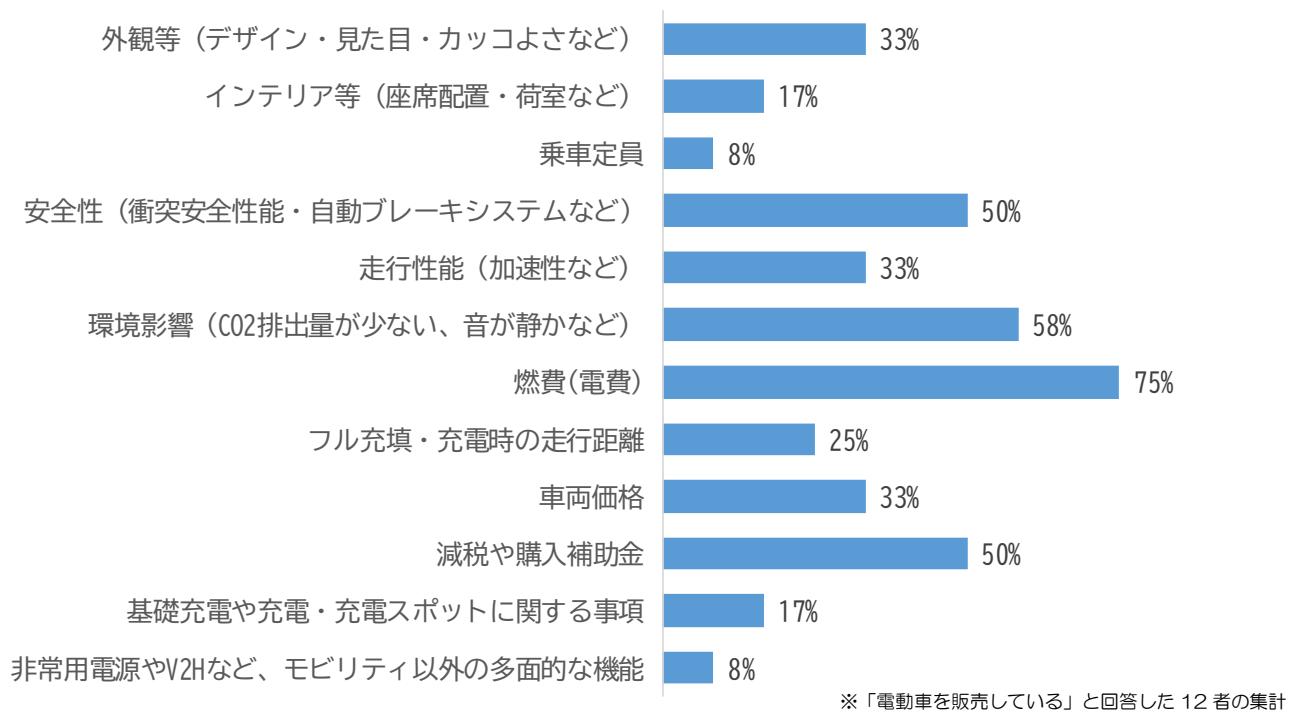


※「実施している」と回答した 7 者の集計

④ 電動車販売促進のために使用している資料は以下のとおり。

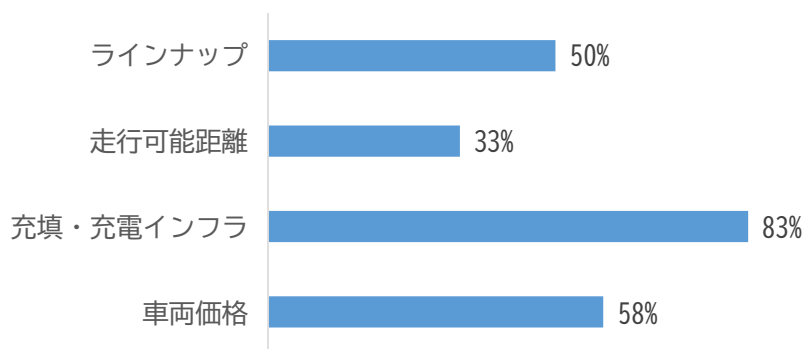


⑤ 電動車の購入を検討した来店者の関心が高い事項は以下のとおり。



➤ 電動車の購入希望者の関心事項は、車両性能(燃費、環境影響、安全性など)に次ぎ、コスト(減税や購入補助金、車両価格など)となっている。

⑥ 電動車販売における課題について「特にない」と回答した事業者はなく、課題として挙げられた内容は以下のとおり。



※「電動車を販売している」と回答した12者の集計

➡ 販売事業者は、電動車販売の課題として「充電・充電インフラ」を挙げている。

⑦ 電動車の販売について、行政への主要望事項は以下のとおり。

- 水素ステーション、充電インフラの整備（4者）
- 車両の購入補助金の継続・拡充（2者）
- 補助金申請の事務の簡素化（1者）
- V2H・V2L とのセットでの購入促進（1者）
- ZEV の災害時利用の体制構築（1者）
- 電動車利用者に対する特典の拡充（1者）
- 現行の旧車両への使用制限（1者）